

「i-FILTER® ブラウザー&クラウド」、 「Optimal Biz」と連携し JR 東日本のタブレット活用のセキュアかつ 効率的な運用環境を実現

～Web フィルタリングサービスと MDM で、厳密なセキュリティ要件を満たした運用をサポート～

情報セキュリティメーカーのデジタルアーツ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:道具 登志夫、以下デジタルアーツ、証券コード 2326)が開発する、スマートデバイス向け Web フィルタリング「i-FILTER ブラウザー&クラウド」は、東日本旅客鉄道株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:富田 哲郎、以下 JR 東日本)で利用されています。このたび、本事例を公開したことを発表いたします。

デジタルアーツは、株式会社オプティム(以下 オプティム)に対し、「i-FILTER ブラウザー & クラウド」の OEM 提供を行っています。本製品は、オプティムが開発する国内シェア No.1^{*1} の MDM^{**2}・PC マネジメントサービス「Optimal Biz」のオプション機能「Optimal Biz Web Filtering Powered by i-FILTER」として展開されており、JR 東日本では、「Optimal Biz」に合わせて、「Optimal Biz Web Filtering Powered by i-FILTER」を導入しました。なお、本案件は、パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社を通じて、JR 東日本に提案・導入されました。

JR 東日本では、「グループ経営構想 V～限りなき前進～」を策定し、ICT を活用した現場第一線の業務革新を進めており、2013 年より、現場業務向けタブレット端末「Joi-Tab」として iPad mini および iPad Air を段階的に導入しました。現在では駅員/乗務員をはじめ、保線/電気設備/土木/建設など各方面に計 3 万 7000 台ものタブレット端末を配布し、現場が主体となり、タブレットを活用した業務効率化の取り組みを進めています。

現場の自主性を尊重しつつ、セキュリティを確保し、単一のシステムでタブレット端末の一元管理・運用を行うため、JR 東日本では、タブレット端末と同時に MDM を導入しました。万が一の紛失・盗難に備えたりリモートでのロックやデータ消去、端末の所在・使用状況の確認、各種アプリ使用制限などの豊富な機能を備えている「Optimal Biz」は、JR 東日本の厳しいセキュリティ要件を満たしており、なおかつ、国内ベンダーであるオプティムならではの、迅速できめ細やかなサポート力も評価ポイントでした。そして、「Optimal Biz」に合わせて、「Optimal Biz Web Filtering Powered by i-FILTER」が導入されました。

万が一、セキュリティ・インシデントが発生した場合、Web アクセスログの確認が不可欠です。「Optimal Biz Web Filtering Powered by i-FILTER」は、詳細な Web アクセスログを出力できるので、インターネット利用時の情報漏洩対策や私的利用の抑制強化が可能になるほか、迅速なフォレンジック調査にも活用できます。

また、フィルタリング用データベースと専用ブラウザの採用によって、管理画面からアクセスを制限したいカテゴリにチェックを入れるだけの簡単な操作で、高精度な Web フィルタリングが可能であり、お気に入りの Web サイトの配信や、Web サイト閲覧履歴の取得・ログ出力も可能です。

デジタルアーツとオプティムは今後も ICT 活用の推進とセキュリティ課題を解決するため、協業関係を強化し、企業のインターネット活用において快適でセキュアな環境を実現すべく、両社の製品の連携を積極的に推進してまいります。

PRESS RELEASE

※1 2017年3月1日時点、オプティム調べ。国内外の著名な調査会社4社(IDC Japan 株式会社、株式会社テクノ・システム・リサーチ、株式会社富士キメラ総研、株式会社ミック経済研究所)より発刊された、2015年度調査レポートにおいて、各調査会社が調査を実施した調査結果をオプティムにより集計した結果より。詳しくは以下のURLをご確認ください。

<http://www.optim.co.jp/news-detail/21261>

※2 MDM: Mobile Device Management(モバイルデバイス管理)の略。スマートフォン、タブレット端末の管理、セキュリティ対策をサポートし、端末紛失・盗難時の情報漏えい対策、リモートロック、不正利用アプリケーションの起動禁止などを行う企業向けサービス。

以上

■ 「i-FILTER ブラウザー&クラウド」について <http://www.daj.jp/bs/ifb/>

「i-FILTER ブラウザー&クラウド」は、クラウド型 Web フィルタリングサービスです。国内最大級の DB による、業務内容にあったきめ細かな Web へのアクセス制御を実現し、業務外はもちろん、危険度が高い Web サイトへのアクセスを抑止することで、業務効率化と同時にさまざまな脅威から端末を守ります。お客様は App Store 及び弊社製品サイト経由で端末にアプリをダウンロードし、利用ライセンスを取扱代理店からご購入していただくことでご利用いただけます。

■ デジタルアーツについて <http://www.daj.jp>

デジタルアーツは、フィルタリング技術を核に、情報セキュリティ事業を展開する企業です。製品の企画・開発・販売・サポートまでを一貫して行い、国産初の Web フィルタリングソフトを市場に出したメーカーならではの付加価値を提供しています。また、フィルタリング製品の根幹を支える国内最大級の Web フィルタリングデータベースと、世界 27 の国と地域で特許を取得した技術力が高く評価されています。国内でトップシェアを誇る Web フィルタリングソフトとして、家庭及び個人向け「i-フィルター」・企業向け「i-FILTER」「i-FILTER ブラウザー & クラウド」を提供する他、企業向けとしてゲートウェイ型電子メールセキュリティソフト「m-FILTER」、クライアント型電子メール誤送信防止ソフト「m-FILTER MailAdviser」、セキュア・プロキシ・アプライアンス製品「D-SPA」、ファイル暗号化・追跡ソリューション「FinalCode」を提供しています。

※ デジタルアーツ、DIGITAL ARTS、i-FILTER、info board、ARS、ActiveRatingSystem、ACTIVE RATING、ZBRAIN、D-SPA、SP-Cache、NET FILTER、m-FILTER、m-FILTER MailFilter、m-FILTER Archive、m-FILTER Anti-Spam、m-FILTER File Scan、当社・当社製品関連の各種ロゴ・アイコンはデジタルアーツ株式会社の商標又は登録商標です。FinalCode はデジタルアーツグループの登録商標です。

※ その他、本書に記載されている各社の社名、製品名、サービス名およびロゴ等は、各社の商標または登録商標です。
